

男性育休取得社員事例

男性育休取得社員のナマの声を紹介します！

KUMON の男性社員は 1 ヶ月以上の育休を取得することも増えてきています。実際に育休を取得した男性社員の声を紹介します。(①育休を取得して良かったこと ② 育休取得が今の仕事に活きていること 所属チームは育休取得時のチーム)

山脇 愛大／静岡ランチ1チーム所属

- ① なにより妻と子どもだけに向き合える期間だったのがよかったです！授乳以外の世話ができるようになり、子育てしながらの生活リズムの土台もできたと思います。また、日々の業務や生活について振り返り自己認知を高めたり、今後のライフプランやマネープラン等腰を据えて考えたり、仕事から離れた一歩引いた視点で未来を考える機会になりました。
- ② 育休中に、仕事で成果も出しつつ、家事と子育てにコミットする自分でありたいと思うようになったので、育休取得後はスケジュールリングの仕方を見直すことにしました。常に 1～2 か月先を見越して、先取りして動いているように意識し、仕事・生活に関わらず、突発的な出来事が発生しても余裕をもって対応できる状態を目指しています。



藤原 慶人／国内デジタルKUMON推進チーム所属



- ① 生まれたばかりの一生に一度の瞬間を味わい尽くせたことが何より良かったです。また、上の子との時間を大切に愛情たっぷりに接することができ、妻が元気に子育てできたことも嬉しかったです。
- ② キャリアビジョンや自分の想いを磨く時間が取れたことです。普段の業務から離れて、自分を深く知る、軸を磨く機会にできました。それがリーダーとなった今、チーム・成果のための実践につながっていると感じています。人生・仕事の第一義を強くできたことで、人生の目的と仕事の中での成長をつなげて考えられています。

田中 祿丸／神奈川ランチ3チーム所属

- ① 子どもに向き合える時間を持てたことです。また、毎日の仕事から離れることで、自分が大事にしたい価値観や感情にも気がつけました。人生においても貴重な時間になったと思います。
- ② 人事本部に異動となりとなりましたが、ライフステージの変化により、働き方・考え方が大きく変わるということを想像できるようになったことが活きています。言葉や概念として分かっていたつもりでも、実際に体感すると「子育ては大変」という意味が身に染みて分かりました。この経験から、同じような境遇の人に想いを馳せられるようになったと思います。



子ども・家族との時間を楽しみ尽くすことが、その後の仕事を頑張る原動力になっています。また、一歩仕事から離れて自分自身を見つめなおす機会にもなり、それがその後の仕事にも良い影響をもたらしています。